

質問回答

平成 26 年 1 月 20 日

「東ティモール国産業振興に係る情報収集・確認調査」

(公告日:平成 26 年 1 月 8 日)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第 5 プロポーザルに記載されるべき 事項 及び 11 ページ目のプロポ ーザル評価表	業務指示書第 5 プロポーザルに記載されるべき 事項、1 コンサルタントの経験、能力等、(3)その 他参考 となる情報とあります。しかし、11 ページ 目に添付された「プロポーザル評価表」の評価項 目は(1)類似業務の経験、(2)業務実施上のバッ クアップ体制までは配点がなされていますが、(3) その他参考となる情報に関しては、記載がなされ ておりません。配点方針をご教示下さい。	(3)その他参考となる情報 に記載された内容 は、記載内容に応じて適宜、(1)類似業務の経 験、(2)業務実施上のバックアップ体制等 に 加点されます。
2	第 2 (別紙 P.4) 7. 業務の内容 < 3. 東ティモールの産業人材育 成について > ツ 「上記シの他国の～」	上記シではなく「上記チ」ではないかと思いま すが、ご確認をお願いいたします。	ご指摘の通りです。「上記チ」に修正します。
3	第 2 (別紙 P.4) 7. 業務の内容 < 3. 東ティモールの産業人材育 成について >、 ト「上記スを踏まえ～」	上記スではなく「上記テ」ではないかと思いま すが、ご確認をお願いいたします。	ご指摘の通りです。「上記テ」に修正します。

4	<p>第2 (別紙 P.5) (4) オ</p>	<p>「外国企業との連携業務」とは具体的に何を意味するのか？ 単純な輸出・輸入業務 技術導入・資本提携・合併事業等の推進業務 外国資本誘致(これは民間企業ではなく政府の仕事か)、のいずれをイメージするのか？</p>	<p>外国企業との連携業務は、あまり内容は限定しておらず、今後、例示いただいている 単純な輸出・輸入業務から、 技術導入、合併事業の推進業務を含め、外国企業との取引に従事するために必要となることの全般を含めています。(4)では、整理された課題に対する、人材育成の観点からの解決策案の提案を求めています。</p>
5	<p>第2 (別紙 P.4) < 2. 東ティモールにおける小規模・零細企業の育成・強化政策に関する分析・整理 > 「コ. 同国における将来の経済・産業の国際化や第三次産業に鑑みた際の課題を整理する。」</p>	<p>これは、東ティモールの小規模・零細企業が将来的に国際化していくための課題と、サービス・情報産業(第三次産業)分野における東ティモールの小規模・零細企業の振興にあたっての課題という2つの調査視点が含まれているという理解で良いか。また、その場合、「国際化」とはより具体的にどのような状況を想定しているか。</p>	<p>国際化のための課題と、小規模・零細企業の振興にあたっての課題という2つの調査視点という理解で結構です。「国際化」は、主に、これから数年のうちに ASEAN 加盟が実現した場合の事が想定されており、海外の市場が国内の持ち込まれた際に、備えていなければならない競争力等や、それを確保していくに当たっての課題の整理を意味しています。</p>

以上